

revvity

We've raised the bar for cell counting.

Cellometer Ascend 自動セルカウンター

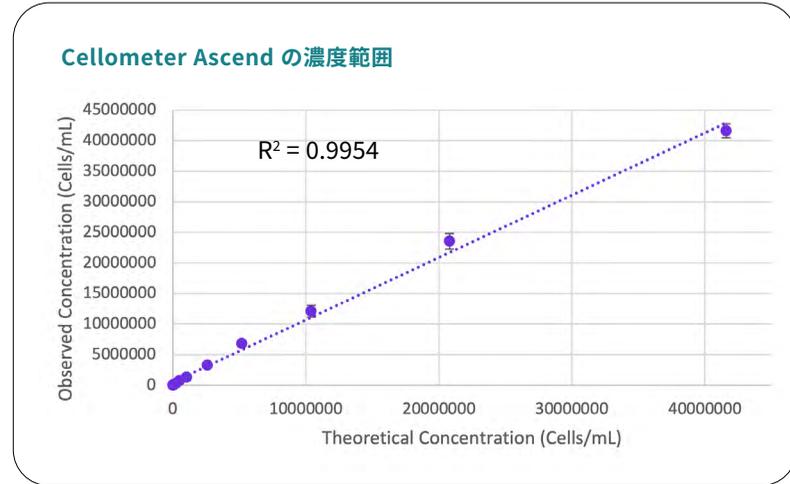
新発売のCellometer™ Ascend™自動セルカウンターは、Revvityが自信もってご紹介する信頼性の高いセルカウンターポートフォリオの最新イノベーションです。

- **細胞数および細胞生存率**：蛍光二重染色と明視野イメージングにより、核と細胞数のカウント精度が向上
- **スライドをロードすると自動カウントが開始**：撮像直後にサイズ、カウント、濃度、生存率を自動で測定
- **最大8つのサンプルを同時にカウント**：3または8つのカウントチャンバーがあるスライドから選択
- **複数視野**：サンプルごとに最大8枚の画像を撮影し、カウント精度を向上
- **さまざまなサンプルタイプに対応**：培養細胞株、PBMC、初代細胞、全血、骨髄など
- **少量のサンプルで測定可能**：必要な細胞サンプルはわずか10 μ L
- **幅広い測定濃度範囲**： $2 \times 10^4 \sim 4 \times 10^7$ 細胞/mL のサンプルをカウント可能
- **高度なオートフォーカス**：スライドまたは画像ベースのフォーカス、特定のサンプルや細胞の種類に合わせて調整可能
- **2方向 (X、Y) ステージ移動**：特に細胞濃度が低いサンプルについて、より多くのサンプルをキャプチャ
- **お気に入り機能**：実験条件のカスタマイズと、よく使用するアッセイを保存可能
- **21 CFR Part 11対応**：監査証跡、ユーザーアクセス制御、電子署名を含むオプションのアドオン



信頼性の向上

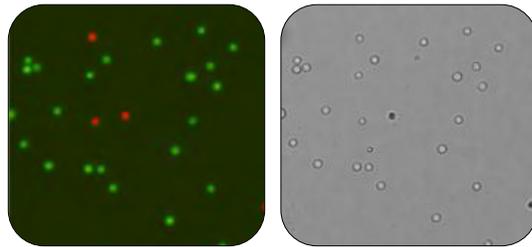
多機能な Cellometer Ascend は、さまざまな細胞サンプルタイプを分析できます。初代細胞サンプルと培養細胞の両方を、幅広い濃度範囲で分析できます。特に、シングルセルシーケンスや核数カウントなどの用途向けに、低濃度サンプルでも解析できるように最適化されています。



Cellometer Ascend による細胞濃度ダイナミックレンジの結果グラフ。データは、培養した Jurkat 細胞株の濃度系列から取得。2 x 10⁴ ~ 4 x 10⁷細胞/mLのサンプルは、希釈せずにカウントが可能。各濃度のCV%は10%未満。



Cellometer Ascend セルカウンターは、Matrix ソフトウェアで操作します。10インチの画面には、細胞の取得画像が鮮明に映し出され、カウントの細胞認識画像も表示されます。

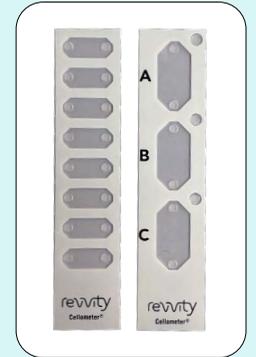


左: AO/PI
右: 明視野

最適化された試薬と消耗品

AOP1 (アクリジンオレンジとヨウ化プロピジウム) という蛍光二重染色法は、デブリや赤血球の混入が考えられる初代細胞サンプルの細胞生存率測定に最適な方法です。

Cellometer Ascendのシングルユースのディスポーザブルカウントスライドには、3つまたは8つのカウントチャンバーがあり、必要なスループットに合わせてご選択いただけます。



For more information:
株式会社レビティジャパン
www.revivity.co.jp/contact-us

revvity